

別記様式第七（その1）を次のように改める。

別記様式第7 (その1)

ハロゲン化物（ハロン2402、1211、1301、HFC23、HFC227ea、FK-5-1-12）（区画名：） 消火設備点検票（設備方式：全域・局所・移動）			
名称		防火管理者	㊟
所在		立会者	㊟
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～年 月 日
点検者	資格番号	点検者 所属会社	社名 TEL
	氏名		住所
点検項目		点検結果	
		種別・容量等の内容	判定 不良内容
措置内容			
機器点検			
蓄圧式ハロゲン化物消火剤貯蔵容器等	消火剤貯蔵容器	周囲の状況 外形 表示・標識	
	※消火剤	量	本
	容器弁	外形 安全性	
	安全装置	外形 安全性	
	容器弁	外形	
	開放装置	電気式 ガス圧式	
	指示圧力計		
	連結管・集合管		
	消火剤貯蔵タンク	周囲の状況 外形 表示・標識 安全装置	
	消火剤	量	kg
加圧式ハロゲン化物消火剤貯蔵容器等	放出装置	外形 電気式 ガス圧式	
	バルブ		
	加圧用ガス容器	周囲の状況 外形 表示	
	※ガス	量	本
	容器弁	外形 安全性	
	安全装置	外形 安全性	
	容器弁	外形	
	開放装置	電気式 ガス圧式	
	バルブ		
	圧力調整器		
連結管・集合管			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正管の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 ※印のあるものは、(その5)に容器ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第七（その三）を次のように改める。

別記様式第7 ハロゲン化物消火設備（その3）

配管等	配管・管継手				
	支持金具・つり金具				
配管の安全装置等	安全装置				
	破壊板				
消火剤等排出措置					
圧力上昇防止措置					
放出表示灯					
噴射ヘッド	外形				
	放射障害				
防護区画	区画変更等				
	開口部の自動閉鎖装置	外形			
		電気で作動するもの			
ガス圧で作動するもの					
非常電源 (内蔵型)	外形				
	表示				
	端子電圧		V		
	切替装置				
	充電装置				
結線接続					
ホース等	周囲の状況				
	格納箱				
	ホース		m		
	ホースリール				
	ノズル				
ノズル開閉弁					
表示灯・標識（移動式）					
耐震措置					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第八（その1）を次のように改める。

別記様式第8

(その1)

粉末消火設備点検票 (区画名:) (設備方式: 全域・局所・移動)				
名称		防火管理者	㊟	
所在		立会者	㊟	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日	
点検者	資格番号	点検者	社名 TEL	
	氏名 ㊟	所属会社	住所	
点検項目		点検結果		措置内容
		種別・容量等の内容	判定	
蓄圧式粉末消火剤貯蔵容器等	機器点検			
	消火剤貯蔵容器	周囲の状況		
		外形表示・標識		
	※消火剤	容量	本	
	容器弁	外形		
		安全性		
	安全装置	外形		
		安全性		
	容器弁	外形		
	開放装置	電気式		
	ガス圧式			
指示	圧力計	MPa		
バルブ	種類			
連結管・集合管				
加圧式粉末消火剤貯蔵容器等	消火剤貯蔵タンク	周囲の状況		
		外形表示・標識		
		安全装置		
	消火剤	容量	kg	
	放出	弁		
	開放装置	外形		
		電気式		
		ガス圧式		
	バルブ	種類		
	加圧容器	周囲の状況		
	外形表示			
※ガス	容量	本		
容器弁	外形			
	安全性			
安全装置	外形			
	安全性			
容器弁	外形			
開放装置	電気式			
	ガス圧式			
バルブ	種類			
圧力調整器				
連結管・集合管				
特定	圧作動装置			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 ※印のあるものは、(その5)に容器ごとの点検結果を記入すること。